

「線の迷宮〈ラビリンス〉III 齋藤芽生とフローラの神殿」 ミュージアムコンサート

世界各地を巡り、
自由に音楽を奏でるインストゥルメンタル・デュオ

mama! milk

生駒祐子(アコーディオン)、清水恒輔(コントラバス)

2019年11月3日[日・祝] 15時開演(14:45開場)

目黒区美術館 ワークショップ室

[目黒区目黒2-4-36 目黒駅から徒歩10分 TEL.03-3714-1201]

- チケット料金：自由席 2,500円 ※チケットご購入の方はコンサート当日に限り、チケットのご提示で展覧会をご覧いただけます。 ※未就学児の入場はご遠慮ください。
- チケット取扱：
・めぐろパーシモンホールチケットセンター 電話・窓口 03-5701-2904(10:00-19:00) WEB <https://www.persimmon.or.jp>(24H)
・目黒区美術館 受付 チケット販売時間 10:00-17:45(月曜日休館)
- チケット発売日：ホール 9/21(土)10:00～ / 美術館 10/12(土)10:00～
- お問合せ：めぐろパーシモンホール TEL.03-5701-2913 東京都目黒区八雲1-1-1 東急東横線「都立大学駅」より徒歩7分
- 主催：公益財団法人目黒区芸術文化振興財団(めぐろパーシモンホール / 目黒区美術館)

「線の迷宮〈ラビリンス〉III 齋藤芽生とフローラの神殿」

ミュージアムコンサート

目黒区美術館では、これまで「線の迷宮〈ラビリンス〉」と題し、線の魅力と可能性に迫る企画を展開してきました。第3回目となる本展では、失われゆく情感や風景を鮮烈な筆致で描く画家 齋藤芽生の絵画世界と、19世紀の植物図鑑の名作《フローラの神殿》を紹介します。

展示室に並ぶ緻密に描きこまれた作品の世界を覗き込み、濃厚な物語を旅する私たちをひとときの憩いに誘うのは、さまざまなジャンルや場所を軽やかに渡りながら音楽を奏でてきたアコーディオンの生駒祐子とコントラバスの清水恒輔のふたり、mama! milk。イメージの迷宮に響く音楽にゆったりと心と身体を委ねるひと時をどうぞ。



photo by Ryo Mitamura

出演: mama! milk

世界各地を巡りながら自由に音楽を紡ぐ、アコーディオン(生駒祐子)、コントラバス(清水恒輔)によるデュオ。ワルツやタンゴ、クラシックや現代音楽を叙情豊かに行き交う楽想は「旅へいざなう音楽」とも称され、客船、寺院、博物館、廃墟、広場等、趣深い場での演奏会も好評を博している。

近年は、旅の上で録音されたアルバム作品——古い銀行跡の窓辺で奏でられた「Dialogue」、製本工場跡でのセッションを収録した「Nude」、海辺の廃墟のフィールドレコーディングによる「Quietude」等が国内外で話題となる中、作曲・生演奏を通して、白井晃演出作品「オセロ」「テンバスト」をはじめ、舞台や美術作品、サイレント映画の伴奏にも関わっている。

<http://www.mamamilk.net>



齋藤芽生(密愛村IV「蝉時雨を売る少女」)2016年/個人蔵/Photo ©Ken Kato/Courtesy of gallery Art Unlimited



R.J.ゾーンン編《フローラの神殿「ベニコウカン」》1799年/町田市立国際版画美術館蔵

目黒区美術館

線の迷宮〈ラビリンス〉III 「齋藤芽生とフローラの神殿」

2019. 10/12 Sat. - 12/1 Sun.

観覧料: 一般 800円、高校・大学生・65歳以上600円、中学生以下無料

開館時間: 10:00~18:00(入館は17:30まで) / 休館日: 月曜日(10/14と11/4は開館)、10/15(火)、11/5(火)

東京都目黒区目黒2-4-36 TEL. 03-3714-1201

めぐるパーモンホールの最新情報はこちらから

・Twitter



・facebook



【公演に際してのご注意】・やむを得ず出演者等が変更となる可能性がありますので、ご了承ください。・一度お求めいただいたチケットは、変更・キャンセルできません。・駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用ください。